



登別市立鷺別中学校 学校便り

【鷺別中学校区が目指す15歳子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考えや意見を尊重した発言・行動を目指して～

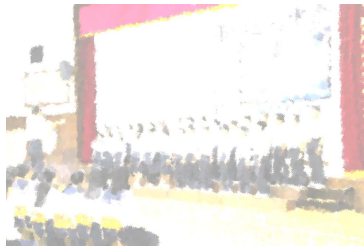
【鷺別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和6年9月24日発行 第7号

「Power of Smile」学校祭を終えて

13日(金)、鷺中学校祭当日。今年のも  
メインも合唱コンク  
ールです。1学期後半  
から、校内をさわや  
かな歌声で合唱一色



に染めてきた生徒たち。でも、本番のステージは緊張感  
がみなぎりませす。その中でも、どのクラスも真剣な表情  
で精一杯、今の仲間  
でしか創れないオンリーワンの歌  
声を披露してくれました。壁を乗り越えながら仲間と  
の絆を深め、ひと回り成長した姿を歌声とともに、会場  
の皆さまに届けてくれたと思います。

審査員の一人として、各クラスの真剣さを全身で受  
け止め、生徒に負けない真剣さで審査に努めましたが、  
取組の過程を観察してただけに、点数を付ける辛さ  
は大きいものでした。結果として発表された賞は、あく  
までも審査基準をもとに、どれだけ到達していたかを  
表す賞です。練習から当日までのクラスとしての成長  
や歌い終えた後のクラスの想いを表す「心の金賞」は、  
きっと、各クラスで一緒に頑張ってきた仲間と担任の  
先生とで称えあってくれたのではないかと思います。

中学生の合唱には、まわりの人の心に潤いをもたら  
し、感動を与える力があると思っています。今回も、そ  
んな気持ちにさせてくれた生徒たちに、心から「ありが  
とう」と感謝の気持ちを伝えたいです。特に、3年生は、  
中学校生活最後のステージで、後輩の憧れとなる最上  
級生としての存在感とプライドを感じました。そして、  
生徒会実行委員の生  
徒たちは、この学校  
祭成功のために先頭  
に立ち、多くの汗を  
かいてくれました。  
手前みそになるかも



しれませんが、こんな立派な学校祭を創ることのでき  
る鷺中生は、学校・地域が自慢できる生徒たちだと思  
います。

最後になりますが、平日の御多用の中、会場に足を運  
び、生徒たちへの心温まる声援、そして合唱アンケ  
ートを通じて、今後の励ましとなる多くの賞賛のメ  
ッセージを贈っていただきました保護者と地域の皆さ  
まに心から感謝申し上げます。(校長 横山 康彦)

令和6年度 全国学力・学習状況調査  
～結果からわかる本校の課題等について①～

今月から複数回にわたり、調査結果からわかる本  
校の課題や成果等についてお知らせします。保護者  
や地域の皆さまと共有し、今後も連携を図りなが  
ら、本校生徒のよさや可能性を、より一層高めてい  
きたいと思っています。今回は、「教科調査」結果  
についてお知らせします。

\* 国語(正答率) : 全国平均より「やや低い」

\* 数学(正答率) : 全国平均より「やや低い」

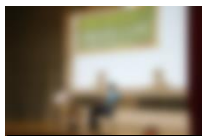
両教科とも全国平均には達していませんが、3年  
前との同一集団比較では、数学は全国平均との差を  
縮めており、中学校での学習の成果が伺えます。

観点別では、国語は「知識・技能」、数学は「思  
考・判断・表現」の力に課題があることがわかりま  
した。学校では、すべての教科を通じて、これらの  
資質・能力を高めるための授業改善に努めていき  
たいと思います。

また、関連する生徒質問紙では、国語・数学とも  
に「授業の内容がよくわかる」「先生は、わかるま  
で教えてくれている」と回答している割合が、全  
国平均より15P以上、上回っています。今後は、こ  
の意識と正答率との差を埋めていく必要があります。  
学校では、「授業の適切な課題・目標設定」など  
について、授業改善を図っていきたく思います。ま  
た、学校と家庭との学びの接続の観点から、授業  
で学んだことを家庭学習で定着が図られるよう、  
その学習内容や時間について、家庭と連携を図  
っていきたく思います。生徒の自主的な持ち帰  
りを推奨しているタブレットの積極的な活用を進  
めておりますので、家庭においても生徒の見守り  
をよろしくお願いいたします。

## SOS の出し方に関する教育(2年生) 8.23

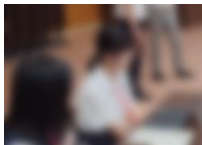
今年度から登別市では SOS の出し方に関する教育を全校で実施しています。本校でも 7 月 23 日に 1 年生と 3 年生で実施し、2 学期に入り 2 年生でも実施しました。困ったときに相談の声を発していくことや受け取ることなど、ロールプレイを行いながら考え、学び合うことができました。



先生方の実演を見本に、生徒間で実演

## 鬼っ子ファームに向けて 8.28

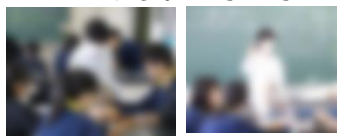
11 月 15 日に予定されている鬼っ子フォーラムに向け、1 回目のワークショップが行われました。本校からも生徒会を代表して■■■さんと■■■さんの 2 人が参加し、他校のメンバーと役割分担などを行ってきました。10 月 8 日に行われる 2 回目のワークショップで準備を本格的に進めていくこととなります。



## 教育実習 9.2-9.27 の 4 週間

～実習生 本校卒業 ■■■先生～

本校にて、4 週間の教育実習がスタートしました。教科は理科を担当し、2 年生の全クラスの授業を担当しています。2 年 2 組の学級にも入り、学級活動の指導にもあたっています。大学で学んできたことを実践している最中です。充実した教育実習になるよう応援しています。



2 年 2 組の理科の授業の様子

## ふれあい DAY (地域公開日)のお知らせ

登別市ふれあいウィーク中、本校でも下記の 2 日間、ふれあい DAY として地域公開を予定しています。保護者の方、地域の方々に生徒たちの授業の様子などを参観いただければ幸いです。

10 月 29 日(火)・30 日(水)

8:25~12:15 の時間帯でフリー参観できます

※当日、正面玄関(テニスコート側)からお入りください。受付と下足置き場を準備します。

## 第 75 回学校祭 9.13

### Power of Smile ~笑顔の力で楽しもう!~

「合唱コンクール」のほか、今回の学校祭では全校生徒で作上げた「モザイクアート」、美術部や実行委員会が作り上げたパネルや看板が生徒玄関や体育館に設置されました。別会場には、日頃の学習成果として「学年及び教科作品展」や「つばさ学級作品展」を設置し、来賓や保護者の方々に見ていただきました。

合唱コンクールを終えた体育館では、午後からは、ギター・マンドリン部の発表そして有志発表で会場を盛り上げてくれました。たくさんの保護者の方々に、地域の方々に参観いただき、本当にありがとうございました。

全校作成 モザイクアート

実行委員会  
作成看板

美術部  
作成パネル



つばさ学級展

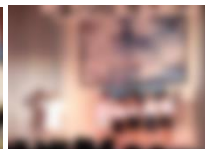
学年・教科作品展



鷲中の主張



ギター・マンドリン部発表



有志発表の様子



## 悩みのある時・相談窓口があります

～相談したいけど、相談しづらい、そんな時～

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス: tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

○子ども相談支援センター 0120-3882-56

○24 時間子供 SOSダイヤル(毎日 24 時間対応)

0120-0-78310

○北海道いのちの電話 011-231-4343

○こころの電話相談(北海道立精神保健福祉センター)

平日 9:00-21:00 土日 10:00-16:00

0570-064-556